

園長だより「うさぎの年に思う」第10号

あけましておめでとうございます

今年もよろしく願いいたします

2023年が始まりました。大阪の街は天候に恵まれ、穏やかなお正月を迎えることができました。城東ちどり保育園の子ども達はどのような過ごし方をしてくれましたでしょうか。お正月もお仕事という保護者の方もおられるとは思いますが、ほとんどの子ども達はお家の人とゆっくり過ごすことができたのではないのでしょうか。平素はお仕事でお忙しい保護者の皆さんにとってもお子さんとたっぷり触れ合える大切な時間になったのではないかと思います。

私自身も子どもを保育園に預かって頂き、仕事を続けてきました。ですから、年末年始のお休みはできるだけ子ども達のために時間を使おうと心がけてきました。年末のお掃除や片付けも一緒に手伝わせました。幼い娘や息子に手伝わせると逆に時間もかかりましたが家族の一員としてささやかな自覚を持たせるためにあえて手伝わせました。皆さんはどうされていますか。私は子ども達にとって家庭でのお手伝いが「キャリア教育」の第一歩になるのではないかと考えています。

教育力、つまり子ども達を教育し、成長させていく力のことです。大きく分けると「学校教育力」「家庭教育力」「地域教育力」があります。20年以上前から日本の教育力の低下が問題として取り上げられるようになりました。この3つの教育力が3輪車の車輪のようにバランス良く回転することで、まっすぐ進んでいくことができるのです。

学校教育力の向上は文部科学省を中心にした学校側が頑張ることです。先生の指導力向上、習熟度別学習、英語科学習、ICT教育、プログラミング学習、小学校の教科担任制、心の教育等、様々な施策が講じられてきました。

地域教育力の向上についてはなかなか難しいものがあります。コミュニティとしてのつながりが希薄になっている今の状況から先行きは決して明るくはありませんが、防犯・防災のことを考えるとコミュニティとしてのつながりは疎かにできないと思います。

さて、家庭教育力。これは皆さんの頑張りです。お子さんが心身共に健やかに成長し、お子さんの「生きる力」を育てていくために頑張ってください。家庭教育力で一番大切なことはお子さんが「安心感」を持って生活するということです。そのためにも今まで同様、お子さんに惜しみない愛情を注いであげてくださいね。抱っこしたり、ハグしたりしてあげてください。

今年の干支はうさぎ。「跳ねる」ということで色々といいことがありそうです。城東ちどり保育園の子ども達・保護者の皆さまにとっていい年になりますように願っております。私は「うさぎに負けず、虎もはねろ！」と願っております。